

<Press Release>

■ 釜石フィールドワークの実施について

慶應義塾大学・加藤文俊研究室（環境情報学部）では、人びとの集う「場所」をテーマに調査・研究をすすめています。創造性に富み、活気のある「場所」を成り立たせる要件を、おもにコミュニケーション論の観点から考察しています。「場所」は、たんなる物理的な環境ではなく、人と人とのコミュニケーションが前提となって生まれます。さらに、人びとが自らの居場所をどう理解するかは、個人的な問題であると同時に、社会的な関係の理解や自分を取りまく環境とのやりとりによって考えていくべきものだと言えるでしょう。

私たちは、まずは、まちを歩いて、人びとの生活をつぶさに観察することを重視し、カメラ付きケータイをはじめとするモバイル機器の活用や、“ぶちインターンシップ”という参与観察の方法によって、「場所」の理解を試みています。「よそ者」ならではの、ものの見方/考え方を活かして地域資源を発見・再発見し、“地域メディア”のデザインをすすめます。



これまで、桜木町/野毛町（横浜市中区）、柴又（東京都）、金沢市（石川県）、坂出市（香川県）、湘南・江ノ電沿線（神奈川県）、函館市（北海道）、宇宿（鹿児島県）、佐原（千葉県）、豊橋（愛知県）、小諸（長野県）、家島（兵庫県）などで調査を実施し、ポストカードやまち歩き用の音声ガイド、30/60秒CM（ビデオクリップ）、かわら版、電車の中吊り広告などを作成しました。調査結果をできるかぎり具体的なかたちで公開・流通させ、さらにあたらしい関係性を育むためのきっかけづくりに役立てています。

今回は、釜石（岩手県）でのフィールドワークです。「釜石の仕事場の風景を探る」をテーマに釜石を歩き、インタビュー取材やまち歩きをつうじて素材を集めます。そして、滞在中に成果をまとめ、ポスターとして展示する予定です。

詳細は → <http://vanotica.net/kamap1/>（随時更新）

「釜石フィールドワーク」は、岩手県立大学と共同プロジェクトとして企画されました。加藤研究室の学生たちは、岩手県立大学の学生たちとともに、まちを歩き、共同作業をすすめることとなります。

釜石フィールドワーク 概要

■日時 2009年12月11日（金）～13日（日） * 11日は移動日

■場所 釜石市（岩手県）

■本部 釜石ベイシティホテル（予定）

■おもな活動内容 ※調査内容およびスケジュール等は変更される場合があります。

- 地域活性やフィールドワークに関する講義
- 釜石におけるフィールドワークおよびインタビュー調査
- 成果のまとめ
- 成果の報告会・講評会（意見交換）

■スケジュール

- 1日目：12月11日（金）
21:00～ オリエンテーション（@釜石ステーションホテル * 予定）
- 2日目：12月12日（土）
9:30～ 講義（木村健世）
10:00 ころ～ フィールドワーク（グループごとに行動）
17:00～ アイデア出し/ポスターの編集・作成
22:00～ 1分プレゼンテーション：ブラッシュアップ（加藤文俊・木村健世）
- 3日目：12月13日（日）
9:30～ ポスター作成・出力（グループごとに行動）
11:30～ 展示会場設営
12:00～ ポスター展示会・表彰式
13:30～15:00 意見交換会・交流会
16:00 ころ 解散

■成果の公開

今回のフィールドワークの成果は、ポスターとしてまとめる予定です。各自（グループ）が滞在中に完成させ、作品発表会ののち、掲出してから帰路につく計画です。

■参加者

- 20名（教員1名+学生19名）* 予定
教員 加藤文俊 環境情報学部 准教授
学生 「研究プロジェクト（研究会）」メンバー 19名（学部生16名・大学院生3名）

■連絡先など

（調査に関する質問等）

- 加藤文俊（かとうふみとし） 慶應義塾大学 環境情報学部 准教授
メール fk@sfc.keio.ac.jp URL <http://fkclub.net/>
TEL. 0466-49-3619（研究室直通） FAX. 0466-47-5041
住所 〒252-8520 神奈川県藤沢市遠藤 5322 デザイン棟B（ドコモハウス）
慶應義塾大学 加藤文俊研究室 ※メールをいただくのが一番確実です。

【参考】

姫路市での調査（2009年9月）

調査の概要・経過など <http://vanotica.net/iepl/>

小諸市での調査（2009年8月）

調査の概要・経過など <http://vanotica.net/komop1/>

- 信濃毎日新聞 2009/8/4 小諸で開いた俳句祭 慶応大生が魅力取材 瓦版発行 祭参加者に好評

豊橋市での調査（2008年11月）

調査の概要・経過など <http://vanotica.net/toyop1/>

- 東愛知新聞 2008/12/1 歩いて探した豊橋の魅力 市電の「中吊り広告」で発表 慶応大生らがフィールド調査
- 東愛知新聞 2008/11/23 街歩きで「豊橋の魅力探し」市電沿線をフィールド調査 中吊り広告で発表